

PS Module
File Manager

目次


1.Ps-Module(カートリッジ)ドライバのインストール.....	4
2.ソフトウェアの解凍.....	9
3.PS-Module File Manager メイン画面	10
4.カートリッジにソフトをインストール.....	11
Step 1 PS-Module File Manager の起動.....	11
Step 2 インストールするソフトを決定する	12
Step 3 決定したソフトをインストールする.....	16
Step 4 完了	17





Ps-Module File Manager

お客様のお持ちのカートリッジが、写真のように USB ポートを搭載したカートリッジであれば、ソフトのバージョンアップはパソコンからソフトをインストールすることで、バージョンアップできます。

ソフトはカートリッジに書いてあるシリアル番号とソフトの番号が一致しなければインストールできません。

当社に登録されるカートリッジのシリアル番号は必ず記載された番号を登録してください。

 「PS モジュールファイルマネージャー」実行中はパソコン上でほかの作業はしないでください。また、通信中にカートリッジの接続を解除しないでください。故障の原因になります。

PS Module		PSM-III	
 シリアルナンバー USB ポート (Mini-B) メス 0891/D91 カートリッジ	 シリアルナンバー USB ポート (Mini-B) メス VeDIS カートリッジ	 シリアルナンバー USB ポート (Mini-B) メス VeDIS カートリッジ	 シリアルナンバー USB ポート (Mini-B) メス D91 カートリッジ
注意: カートリッジまたは本体によりインストールするドライバーが違いますので間違えないようにしてください。			

iSCAN II	VeDiS II
 シリアルナンバー	 シリアルナンバー
注意: カートリッジまたは本体によりインストールするドライバーが違いますので間違えないようにしてください。	

テスターでの確認方法	
1	カートリッジをテスターに挿入して電源を入れます。
2	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>メイン画面で “PS-MODULE SN” を選択して “ENTER” もしくは “O” ボタンを押します。</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <pre>VEHICLE DIAGNOSIS -4 19 OPEL Ve-3.00(1.00B SP5)EN 20 PC-LINK ON/OFF 21 PS-MODULE SN</pre> </div> </div>
3	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>反転した 8 桁の英数字がお持ちのカートリッジのシリアルナンバーです。</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <pre>PS-MODULE SN Production SN 0000011E press ENTER to continue</pre> </div> </div>

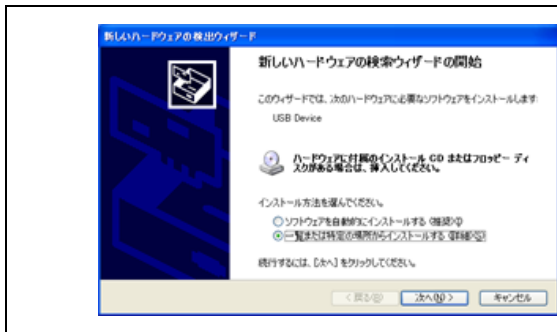
1.Ps-Module (カートリッジ)ドライバのインストール

カートリッジのドライバーをインストールする場合お持ちのカートリッジでインストール方法が違います。確認の上、間違えないようにインストールしてください。

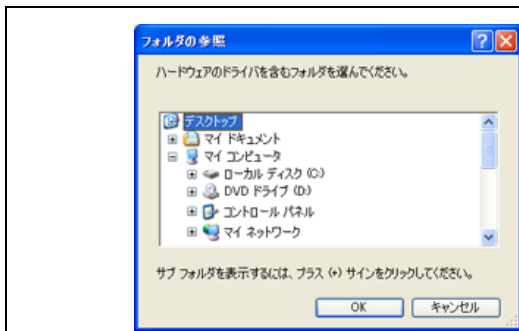
※ ドライバーは付属 CD-ROM に収録されています。

※ Windows XP SP3 の場合はパッチプログラムのインストールが必要です。パッチプログラムは AUTOLAND のホームページよりダウンロードできます。

<h2 style="text-align: center;">PSM-III</h2> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>シリアルナンバー</p> <p>USB ポート (Mini-B) メス</p> <p>VeDiS カートリッジ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シリアルナンバー</p> <p>USB ポート (Mini-B) メス</p> <p>D91 カートリッジ</p> </div> </div>	<h2 style="text-align: center;">iSCAN II VeDiS II</h2> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ENTERキー</p> <p>カメラ</p> <p>EXITキー</p> <p>ファンキー</p> <p>USBポート</p> <p>Bluetoothランプ</p> <p>Bluetoothランプ</p> <p>LEDランプ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カメラ</p> <p>ENTERキー</p> <p>EXITキー</p> <p>ファンキー</p> <p>メインモニター</p> </div> </div>
<p>PSM-III の場合は手でドライバーのインストールを行います。 ※ダウンロードされたファイルにより、バージョンが異なります</p>	 <p>iSCAN-II PSM3_driver_...</p>
	<p>カートリッジをパソコンに接続します。 下のように OS が接続を確認するとドライバーのインストールがはじまります。</p>
	 <p>新しいハードウェアが見つかりました USB Device</p>



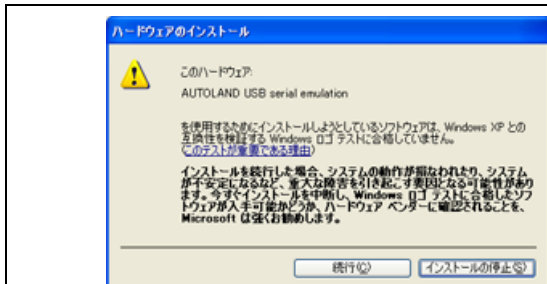
「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」がはじまり、
USB ドライバーをインストールします。
「一覧または特定の場所からインストール(詳細) (S)」をクリックして「次へ」をクリックします。



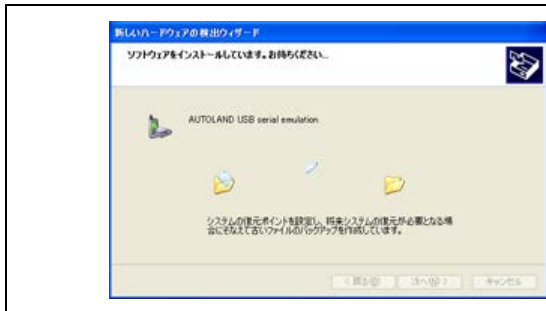
「フォルダの参照」ウィンドウが表示されます。
ドライバーのある場所を選択して「OK」をクリックします。



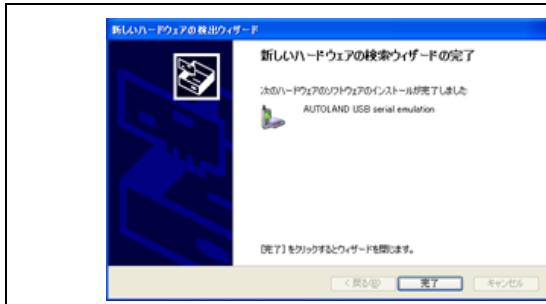
Windows がドライバーを探します。



ドライバーを見つけると、「続行」するか聞いてきますので、そのまま「続行」をクリックします。



ファイルのインストールが開始されます。



インストールが完了しました。
PSM File Manager をスタートできます。



Windows XP SP3 をご使用のお客様はこの後、パッチファイルのインストールが必要になります


Windows XP SP3 用パッチファイルのインストール

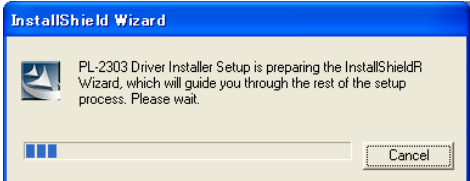
本体、カートリッジのドライバーをインストールした後、Windows XP SP3 のパソコンを使用している場合、パッチファイルのインストールが必要になります。ここでは、このパッチファイルのインストール手順について説明します。

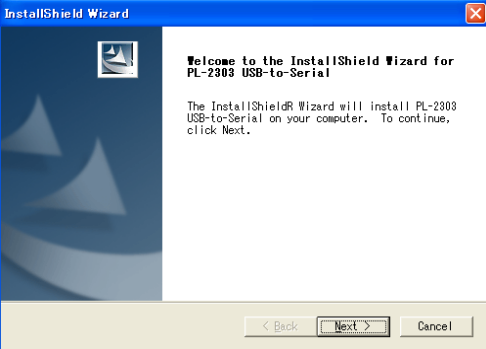
<p>Autolnad ホームページからダウンロードして、解凍します。 ※CDROM に収録されている場合は、解凍作業は必要ありません。</p>	
 <p>PSM3_Patch_for_XP_SP3.exe</p>  <p>usbser.sys</p>	<p>PSM3_Patch_for_XP_SP3.exe を実行します。</p>
	<p>「This is PSM3 path setup. please unplug PSM3 device setup!!」と表示されますので、パソコンにテスター本体、または、カートリッジを接続されている場合は接続を解除して、[SETUP]ボタンをクリックします。</p>
	<p>インストールが始まり、終了すると、「Install Finished. please restart windows!!」と表示されますので、右上の[X]ボタンでウィンドウを閉じてから、Windows を再起動してください。</p> <p>これで、パッチファイルのインストールは終了です。</p>

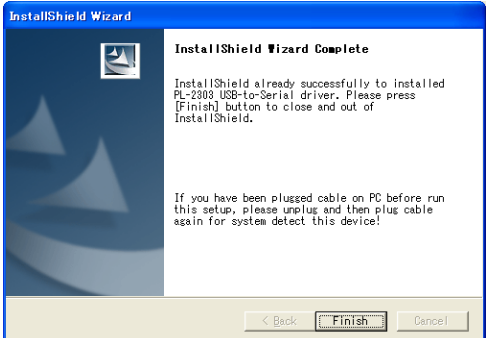
※PS-Module の場合、ドライバーをインストールした後にパソコンに接続します。
 接続の順番は必ず守ってください。

PS Module	
 <p>シリアルナンバー</p> <p>USBポート (Mini-B) メス</p> <p>OB91/D91 カートリッジ</p>	 <p>シリアルナンバー</p> <p>USBポート (Mini-B) メス</p> <p>VeDIS カートリッジ</p>
<p>Ps-Module の場合パソコンにカートリッジを接続する前にドライバーのインストールを行います。 ※この作業は初めてドライバーをインストールする際に必要です。2回目以降は必要ありません。</p>	



 <p>PL-2303 Driver ...</p>	<p>“Installer.exe”をダブルクリック(又は右クリック-開く)でインストールを開始します。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------

	<p>ファイルを解凍し、インストールソフトがスタートします。</p>
------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------

	<p>インストールソフトが始まり、ドライバーをインストールします。 [Next >]をクリックします。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------



	<p>ドライバのインストールが完了しました。 [Finish]をクリックします。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------



	<p>パソコンとカートリッジを接続します。 OS がカートリッジを認識するとドライバーがインストールされ使用できるようになります。</p>
	

2.ソフトファイルの解凍

Windows XP の場合はそのまま解凍作業が行えますが、それ以外の Windows の場合は別途解凍ソフトが必要です。

	<p>ファイルの解凍 AUTOLAND から送られるソフトファイルは“ZIP”形式で圧縮されています。インストール作業を行うまえに解凍作業を行ってください。 ※インストールする時にファイルの場所を選択しますので、わかりやすいところに解凍してください。</p>
	<p>BNファイル 解凍後フォルダの中にソフトファイル(BNファイル)が解凍されます。</p>

3.PS-Module File Manager メイン画面



メイン画面 ※バージョンにより、若干メニューが異なります

① ロードした書き込みソフトのディレクトリ	書き込むソフトの階層を表示します。(例:ROOT)
② インストールファイル	インストールするソフトファイルが表示されます。
③ [LOAD]ボタン	パソコンの中にあるソフトファイルを選択します。(別ウィンドウが表示され、ソフトファイルを選択します。)
④ 書き込みソフトディレクトリ	書き込みされるカートリッジのディレクトリが表示されます(例:ROOT)
⑤ ソフトファイル	現在接続されているカートリッジの内容が表示されます。(ソフトファイルの削除はここでいきます。)
⑥ [BURN]ボタン	②で選択したファイルを接続されたカートリッジにインストールします。
⑦ [Erase ALL]ボタン	カートリッジの内容を全て消去します。(パソコンの中のソフトは消去しません。)
⑧ カートリッジステータス	●接続されているカートリッジの状態を下記のように表示します。 空きスペース: 接続されているカートリッジの空き容量を表示します。 使用スペース: 接続されているカートリッジの使用スペースを表示します。 S/N: 接続されているカートリッジのシリアルナンバーを表示します。 Card Status: 接続されているカートリッジの状態を表示します。
⑨ カートリッジステータス	カートリッジの状況を表示します。
⑩ 進行内容	進行状況を「STEP」ごとに表示します。
⑪ 実行内容	リアルタイムでの状況が表示されます。

4.カートリッジにソフトをインストール

カートリッジのドライバインストールが完了してから、カートリッジを接続します。

Step 1 PS-Module File Managerの起動

ソフトウェアを書込む場合、

空きスペース:	1517Unit	使用スペース:	531Unit
S/N:	00 01 64 0E	Status:	接続
BURN	ソフト書込み中...		
Erase All	書込みソフトチェッ		



PS-Module File Managerを起動

PS-Module(カートリッジ)のインストールソフト“PSM.EN.exe”をダブルクリック(又は[右クリック]-[開く])してスタートさせます。

お待ち下さい。

内容確認中.....



カートリッジの読み込み

ソフトがPS-Module(カートリッジ)の情報を読み取ります。

カートリッジの読み込み完了

この時点でPS-Module(カートリッジ)とパソコンが接続されていれば、[Files list in PS-Module] 画面に現在PS-Module(カートリッジ)にインストールされているソフトが表示されます。(メイン画面⑥⑦)また、この時PS-Moduleがパソコンに接続されていない場合もしくはPS-Module File Managerがカートリッジを認識していない場合は下のような画面が表示されます。(メイン画面⑧)再接続または、ソフトの再起動をしてください。

空きスペース:		使用スペース:	
S/N:		Status:	未接続
BURN	ソフト書込み中...		
Erase All	書込みソフトチェッ		

カートリッジを認識できなかった画面

空きスペース:	1517Unit	使用スペース:	531Unit
S/N:	00 01 64 0E	Status:	接続
BURN	ソフト書込み中...		
Erase All	書込みソフトチェッ		

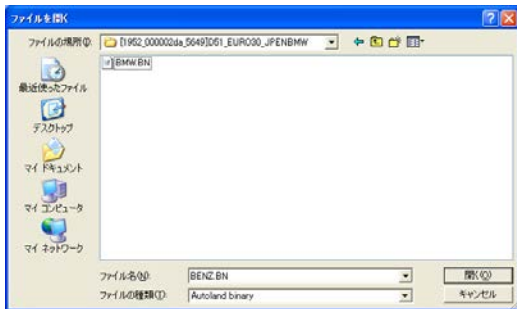
カートリッジの読み込みが完了した画面

Step 2 インストールするソフトを決定する

ステップ 2 ロードファイル

ロードボタンをクリックして、ソフトウェアを選択し開くをクリックするとロードされます。ロードが完了すると「ロードOK」と表示されます。

接続



ファイルの選択:

LOAD ボタンをクリックします



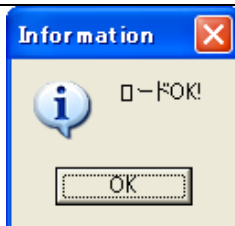
インストールするソフトファイルは、拡張子が「BN」となっていることを確認して開く(O) ボタンをクリックします。

ステップ 2 ロードファイル

ロードボタンをクリックして、ソフトウェアを選択し開くをクリックするとロードされます。ロードが完了すると「ロードOK」と表示されます。

ローディング...

※ロードするファイルの容量により時間がかかる場合があります。



インフォメーションウィンドウが表示され「ロード OK!」と表示されると、ソフトファイルの内容が表示されます。



「ロードした書き込みソフト」(メイン画面①②)にソフト名、バージョン、ユニット数などが表示されます。
 ※この画面はテスト用の画面です。表示される内容はソフトファイルにより異なります。

図 1

インストールするソフトの選択

インストールするソフトの選択は3種類の方法があります。選択された項目は青く反転します。反転した項目がカートリッジにインストールされます。

図 1: マウスでクリックすると1つのソフトが選択されます。この状態で >> (メイン画面⑤) をクリックすると反転した1つのソフトがカートリッジにインストールされます。

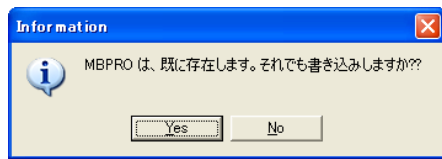
図 2: マウスでクリックする場合、キーボードの[Ctrl]を押しながらクリックすることで、複数のソフトを選択できます。

図 3: 1回目のクリックは普通に、2回目のクリックをキーボードの「SHIFT」を押しながらクリックすると、1回目のクリックから2回目のクリックまでを選択できます。

図 2

図 3

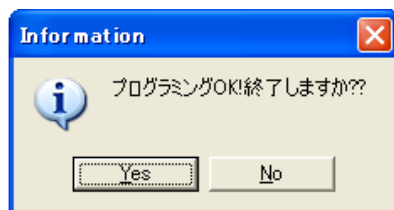
▶▶ をクリックするとパソコンとカートリッジが通信をはじめ、「カートリッジステータス」と「実行内容」(メイン画面⑩⑪)が以下のように表示します。



選択したソフトが既にカートリッジにインストールされている場合に右のようなウィンドウが表示されます。インストールは OBDII 以外は上書きしません。ですので、この状態で [Yes] をクリックすると、ソフトファイル(P.9 メイン画面⑦)には同じソフトファイルが2つ表示されます。



※書込みは読み込み同様ファイルの容量により時間がかかる場合があります。



プログラミングが終了すると左のウィンドウが表示されます。
・終了する場合は「Yes」をクリックすると「Step4」へ移動して終了します。
・「No」をクリックすると画面がもどり、もう一度「LOAD」ボタンをクリックしてソフトの追加ができます。

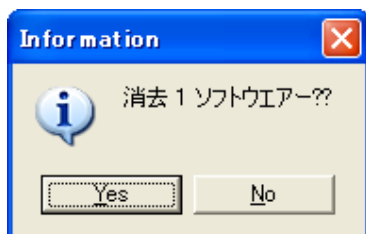
ソフトの削除

「PS モジュールファイルマネージャー」には画面上に消去ボタンはありません。

消去したい場合は、消去するソフトをクリック(インストールするソフトの選択(P.12 参照))を参考に青く反転させ、キーボードの[Delete]キーを入力することで、消去できます。

※[Delete]キーはパソコンのキーボードにより[Del]と書かれている場合があります。

※ソフトの選択方法は追加するときと同じ方法で選択します。



消去するソフトを選択して [Delete]キーを入力すると、左のようなウィンドウが表示されます。確認して [Yes] をクリックすると、以下のように消去のプロセスを表示します。



※ソフトの消去は読み込み同様ファイルの容量により時間がかかる場合があります。

ソフトの削除

Erase All

[Erase All]ボタンを押すことで、ソフトウェアは全て消去されます。



[Erase All]をクリックすると、左の様な画面が表示されますので、[OK]をクリックすることで、内容の消去が始まります。

※消去が完了すると、ソフトウェアの内容が全て消えます。
※消去後は新しく全てのソフトを書込んでください。



消去後、ソフト書込みの際には、一番最初に「OBDII」を書込んでから、メーカーソフトを書込んで下さい。

Step 3 決定したソフトをインストールする

空きスペース: 使用スペース:

S/N: Status:

ソフト書き込み中...

書き込みソフトチェック

ロードした書き込みソフト

Vehicle brand	Version information	Space
ROOT		
EURO PRO		
BMW CODING LITE	91 (V3.00SP3)EN	10Units
MINI	91 (V1.00SP3)EN	22Units
BMW Diag	91 (V5.50SP3)EN	38Units
MBPRO	91 (V3.00SP6)EN	59Units
OPEL/VAUXHALL	91 (V1.60SP2)EN	15Units
VASS	91 (V4.50 SP12)EN	22Units
FORD OEM(OBDII 95')	MAZDA OEM(OBDII 017) 91 (V...	20Units
SAAB	91 (V1.00 SP1)EN	11Units
VOLVO	91 (V3.00SP5)EN	31Units
PORSCHE	Ve-3.50 (2.53 SP4)EN	6Units

Step2 で選択されたファイルを >> クリックしてインストールします。

空きスペース: 使用スペース:

S/N: Status:

ソフト書き込み中...

書き込みソフトチェック

VOLVO	91 (V3.00SP5)EN	31Units
PORSCHE	Ve-3.50 (2.53 SP4)EN	6Units
MBPRO	91 (V3.00SP6)EN	59Units

メイン画面⑦

プログラミングが始まり青いバーが表示されます。この時インストールされているソフト名が赤く表示されます。

空きスペース: 使用スペース:

S/N: Status:

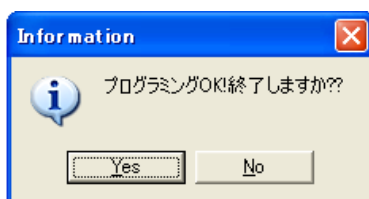
ソフト書き込み中...

書き込みソフトチェック

VOLVO	91 (V3.00SP5)EN	31Units
PORSCHE	Ve-3.50 (2.53 SP4)EN	6Units
MBPRO	91 (V3.00SP6)EN	59Units

メイン画面⑦

ソフト確認が完了すると先ほどの赤い文字が通常表示になります。



Information ウィンドウが表示され、「プログラミング OK!終了しますか??」と表示されます。

をクリックすると完了して「Step4」へ移行します。
 をクリックすると「Step2」へ戻り、ソフトのロードからインストール作業が行えます。

Step 4 完了

ステップ 4 完了

ソフトウェアの書き込みは、正常に終了しました。

プログラミングOK!

正常終了!!

「STEP3」の最後で をクリックすると「Step4」完了になります。ソフトを終了して、カートリッジの接続を解除してください。